

2018年5月（第1号）

◆ニュースレターをお届けいたします！

数年前、小春学院ではお知らせを毎月発行していました。しかし、それも休刊、そして自然消滅となってしまいました。月日が流れるのは早いものです。

今年度より運営上の更新を進めていく中で、何か情報を発信する機会も作っていきたいと思い始めました。A4用紙の片面の限られた紙面ではありますが、口座振替のお知らせといっしょに皆さまにお届けしていきます。今回こそ、「継続は力なり」…挫折しないように発行し続けていきます。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

（塾長・めがね先生）

◆オンライン英会話「OLECO」がすごい！

昨年からオンライン英会話「OLECO」を導入し、中学生の英語指導に活用しています。この「OLECO」、実は今、注目の的になっています。今年3月20日の朝日新聞にも掲載されました。現在、新規受け付けを停止している状態とのこと。もちろん、春日部市内では小春学院だけでしか使うことができません。

では、どんな長所があるかと申しますと…、海の向こうで生活している外国人と春日部市内にいる利用者（児童・生徒）が同時につながるといことです。英語を実際に話すトレーニングができるというのはもちろんのことですが、こういった異文化の人とのつながりが持てるというのは子どもにとっては大変貴重なことです。限られた時間と空間内で出会う人の数には限りがありますが、現代のようにインターネットが世界を結んでいる状況では、世界の人とつながれるのです。時代が変わったのだと、生徒のそばで「OLECO」のインストラクションをしながらいつも感じています。

小学生につきましても「こはるの小学英語」の新規講座の中で受講することができます。多くの児童・生徒の皆さんにぜひ受講してもらいたいですね。

◆過去の発信から～ブログなどで書いた文章の転載です～

これまでブログや他のサイトでのコラムで書いたことを振り返って掲載します。

<2014年2月28日「こはるの伝言板」より。一部修正しました。>

中学入試コースの国語の授業でこんなことを感じました。

読んで分かるとはどんなことなのだろうか。「読解」なんてことばで片付けてしまいそうな話になりそうですが、そもそもそれって何でしょう。

昨日、ふと教えながらパズルみたいなものなのかなと感じました。文章はことば・単語のパズルなのです。完成させるにはことば・単語が1語も欠かせないのです。読んで分かるというのはことば・単語という1語1語の意味をきちんと文脈という型にあてはめ、1つの全体像を作り上げていくことなのでしょう。ですから、ことば・単語の意味が1つでも分からないと、ましてそれがキーワードになるような場合には文章の全体像はえがけなくなってしまうのです。だからこそ、きちんとことば・単語の意味調べ、ことば・単語を習得していかなければならないのですね。

「読解」ということばを使って小難しいこと考えるより、まずことば・単語を1つでも多く、正確に自分のものとしていかなければなりません。そこから国語の勉強は始まるように思います。

お読みくださいますとありがとうございます。次号もよろしく申し上げます。